

事業番号										新26-014				
平成25年行政事業レビューシート												(厚生労働省)		
事業名		薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業			担当部局庁		医薬食品局			作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度		平成26年度			担当課室		総務課			課長 鎌田 光明				
会計区分		一般会計			政策・施策名		I-6-3 医薬品の適正使用を推進すること							
根拠法令 (具体的な条項も記載)		—			関係する計画、通知等		日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)							
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		地域の实情に沿ったセルフメディケーション(※)の推進や在宅医療に関するモデル事業を実施し、薬局・薬剤師を活用した健康情報の拠点作りを推進することを目的とする。 (※)専門家の適切なアドバイスの下、身体の軽微な不調や軽微な症状を自ら手当てすること。												
事業概要 (5行程度以内。別添可)		薬局を地域に密着した健康情報の拠点として位置づけ、セルフメディケーション等の推進のための事業を実施する。事業の選定に当たっては都道府県に設置する協議会が中心となって地域の实情に応じて国が提供する複数の事業から選択し、モデル的な事業の実施を通じて、地域住民に対するセルフメディケーション等の推進・普及を図る。												
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他												
予算額・執行額 (単位:百万円)				22年度		23年度		24年度		25年度		26年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算										292	
			補正予算											
			繰越し等											
		計										292		
		執行額												
		執行率(%)												
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標						単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)		
		各都道府県で地方の实情に沿ったセルフメディケーションや在宅医療の推進・普及を図ることを目的としており、定量的な成果目標の設定は困難である。				成果実績	—	—	—	—	—	—		
						達成度	%	—	—	—				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標						単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込		
		委託件数				活動実績 (当初見込み)	都道府県	—	—	—	—			
								(—)	(—)	(—)	(—)			
単位当たりコスト		6.213(百万/47都道府県)				算出根拠	292百万 ÷ 47都道府県 本事業の予算額 ÷ 47都道府県 (平成26年度活動見込み)							
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算		26年度要求		主な増減理由							
	衛生関係指導者養成等委託費		0		292		新規事業、優先課題推進枠292百万円							
	計		0		292									

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国 費 投 入 の 必 要 性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	セルフメディケーションや在宅医療の推進・普及を図ることを目的とした事業であり、国民の予防・健康管理に寄与するものであることから、国費により実施すべき事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	地域の実情に応じて選択できるような形で複数メニューを国が提供し、モデル的な事業実施を通じて、セルフメディケーションや在宅医療の推進・普及を図ろうとする事業であり、国において実施すべき事業だといえる。	
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○	セルフメディケーションや在宅医療の推進・普及を図ることを目的とした事業であり、優先度の高い事業である。	
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			－	－	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			－	－	
	単位当たりコストの水準は妥当か。			－	－	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			－	－	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			－	－	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）			－	－	
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			－	－	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			－	－	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			－	－	
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）			－	－	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点 検 結 果	本事業は、「日本再興戦略」（平成25年6月14日閣議決定）において、「薬局を地域に密着した健康情報の拠点として、一般用医薬品等の適正な使用に関する助言や健康に関する相談、情報提供を行う等、セルフメディケーションの推進のために薬局・薬剤師の活用を促進する」とされたことを踏まえて実施するものであり、優先度の高い事業である。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
－	本事業は、セルフメディケーション推進のために薬局・薬剤師を活用した健康情報の拠点の推進や在宅医療に関するモデル事業を実施するための経費であり、必要性の観点から優先度の高い事業である。					
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況						
－	－					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	－	平成23年	－	平成24年	－

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

厚生労働省
292百万円



【委託】

A 都道府県(47)
292百万円
【薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業】

費目・使途
（「資金の流れ」に
おいてブロックご
とに最大の金額
が支出されている
者について記載
する。費目と使途
の双方で実情が
分かるように記
載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					